

れもんデイサービス

(認知症対応型通所介護)

～ 幸せな豊かな時間を長く過ごすために ～

宇治市れもんデイサービス事業所

メイプルリーフ金草原

栄仁会デイサービスセンター
おおわだの郷

(一財)宇治市福祉サービス公社
東宇治デイサービスセンター

メイプルリーフ横島

(一財)宇治市福祉サービス公社
西小倉デイサービスセンター

メイプルリーフ名木

伝書鳩デイサービス

デイサービスセンター くりくま



れもんデイサービスパンフレットについて

宇治市では、全国に先駆け「認知症にやさしいまち うじ」の宣言がされています。認知症の初期支援の取り組みの一つとして実施している認知症対応型カフェのことを、宇治市では「れもんカフェ」と呼んでいます。これは、認知症のシンボルカラーとしてオレンジが使われていますが、認知症になる前の段階から出会える場、誰もが来ることができる場ということで、オレンジよりも薄い色であるレモン色が由来となっています。

認知症対応型デイサービスは、平成18年4月1日より介護保険事業の地域密着型サービスとして位置づけられ、多くの方にご利用いただきましたが、「認知症対応型デイサービスのことを知らない」、「デイサービスも種類がたくさんあって違いがわかりづらい」、「デイサービスに行ってもなじめない」等の声があり、認知症で悩んでおられる方やその家族などへの周知や支援がもっとできないかということを知り、市内の認知症対応型デイサービス8事業所が集まり、話し合いを進めてきました。

その中で、「認知症対応型デイサービス」のことをもっと知ってもらおう、サービス利用が必要な方に早期に利用していただくということなどを含めて、認知症のことで悩んでおられる方や認知症の方とその家族などに、より早く支援が届くように願いを込めて、「認知症対応型デイサービス」の愛称として「れもんデイサービス」と名づけました。

「れもんデイサービス」では、「ここに来たら安心、楽しそう」と思っただけのよう特色・強みを生かしながら各事業所がそれぞれ運営しております。また、認知症のことで少しでも悩んでおられる方やその家族が気兼ねなく相談していただける場所づくりに努めています。宇治市内のれもんデイサービス事業所の取り組みが少しでも多くの方に伝わり、「認知症になっても在宅で幸せな豊かな時間を長く過ごしていただきたい」という思いを込めてパンフレットを作成いたしました。

平成29年1月28日

宇治市れもんデイサービス事業所



れもんデイサービスの特色・強み

利用者の今までの生活を守りながら日々過ごせるようサポートします。その方の生活歴や家族の思いを知ることを重視したケアを提供します。

①少人数なので、専門的な認知症ケアが受けられます。

- ・細やかで、一人一人の尊厳を大切にしたり寄り添ったケアを行います。
- ・帰宅願望への対応等、個別のケースの対応が柔軟にできます。



②コミュニケーションを密にとります。

- ・利用者に関わる時間が多く、職員と顔なじみになりやすくなります。
- ・家族との連携を密に取ることで、繋がりを深く持つため、自宅での利用者の様子をしっかりと知ることができ、利用者への適切なケアがしやすくなります。
- ・家族の介護に関する心身のケアも合わせて行えます。
- ・他者とコミュニケーションを取ることで認知症の進行を遅らせる効果があります。



③自分らしく過ごしていただくことができます。

- ・利用者が一人では不安になる場合でも、利用者同志でその人らしさである、趣味や特技、日常生活のお手伝いを通じて「私の役割、存在」を認め「生きがい」を実感できるように努めています。
- ・家庭で、排泄や入浴等が難しい状況で、介護が届きにくい場合も、本人の自尊心を傷つけることなく「安心した介護」を提案し、実践していきます。



認知症になっても可能な限り自立した生活を送れるよう支援ができます！
家族の介護負担の軽減にもつながります。



メイプルリーフ金草原

宇治市木幡金草原6-1 ☎0774-38-0611

モットーは寄り添うケア

利用者に寄り添うことは、一瞬の輝きや一時的な思い出作りに懸けるケアを崩さない事です。人生の後半に、メイプルリーフ金草原で、たくさんの思い出づくりと、今まで輝いてきた人生の一部を私たちに伝えてください。一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

家菜園作り



役目を持って
楽しみながら



楽しい買い物！



お買い物は
皆の楽しみ



お会計は・・・



家事のお手伝い

家事はお手の物
今も忘れません



一年をたくさんのイベントで楽しんでいただいています。

季節の行事

- ・ボランティアによる演奏会
ダンス
- ・夏祭り
- ・ミニ運動会
- ・クリスマス会

ハワイアンダンス



お出かけ

- ・源氏物語ミュージアム
- ・宇治市植物公園
- ・京都市動物園
- ・ランチ 他

童心に戻って運動会
笑顔いっぱい



初詣



たくさんのお花に感激



家族様へ

たくさんの笑顔に出会えることを大切にしています。ご利用頂くことで、きっと在宅生活も変わってこれると思います。困ったことがあれば、なんでもご相談下さい。お待ちしております。

メイプルリーフ金草原





● おおわだの郷は静かな住宅街のなかにあります。

1Fはグループホーム、2Fがデイサービスになっています。利用者にとって馴染みの場所、安心できる場所、活躍できる場所になるよう日々関わらせていただいています。周辺には萬福寺や黄檗公園があり、四季を感じながら散策なども楽しめます。

● おおわだの郷は、お一人おひとりに合ったプログラムを提供しています。

その日の利用者、季節、天候などに合わせて
1日の流れを作ります。



朝のコーヒーも
人気です！



男性の方も料理が上手い！



年末恒例正月の餅つきです



初夏に1年分の梅干しを漬けます

● おおわだの郷では体力の維持も兼ねて、外に出る機会を増やす努力をしています。1時間のロングコースのウォーキングから5分程度の散歩、また、ドライブでいろんなところへ出掛けます。春と秋には宇治のスタンプラリーにも挑戦！



● おおわだの郷は地域との交流を大切に、地域に愛される施設をめざしています。開設から13年、お蔭様で顔馴染みのご近所さんがたくさん増えました。また、多くのボランティアの方にも来ていただいております。日々皆様に支えられています。



● おおわだの郷で日々感じることは、皆さんいくつになられても病気があっても「何かの役に立ちたい」「自分が必要とされる場がほしい」、そう思っておられる方がとても多いということです。これまでの人生で得たものを生かす機会を是非作っていただきたいと考えています。

「今日も楽しかった」「よく笑った」と良い疲れを感じてお帰りいただけることをスタッフ一同願っています。

東宇治デイサービスセンターの目指すもの

たとえどのようなお身体の状態であっても、お一人おひとりが自分らしく、自分のできる事や特技をいかし、自身の力を発揮できるよう寄り添い、笑顔で過ごして頂ける、そんな皆様の居場所になるよう日々努めております。

キャッチフレーズは「**心くすぐるケア**」、これは利用者からの「こうしてほしいなあ」という思いを察し、さりげない気使いができ、心地のよい接遇や介護ができる職員を目指しております。

東宇治デイサービスセンターの一日

○お迎え（8：50～）

専用の車両で自宅までお迎えに伺います。

「今は気分が乗らないなあ」という時は、時間をおいてお迎えに行く事も出来ます。

○入浴（9：35～）

お一人おひとりの状態に合わせて、大きなお風呂から小さなお風呂までご用意しております。専門の介護スタッフがお手伝いします。

○昼食（12：00～）

センター内厨房で調理した「**できたて**」、「**あつあつ**」のお食事をご提供します。食事制限や体調に応じたメニュー変更も可能です。

○レクリエーション（14：00～）

身体を動かしたり、頭を使ったり、様々な楽しいレクリエーションをご用意しています。季節ごとの行事やドライブにも出かけます。また、個々の趣味、特技を活かし、やりがいをもてるプログラムも一緒に考えていきます。

○お送り（16：40～）

自宅までお送りします。家族にも連絡帳等でその日のご様子をお伝えします。



(一財)宇治市福祉サービス公社(公社)

—「利用者とともに市民とともに」—

宇治市福祉サービス公社は、平成10年4月から市内初の認知症対応型デイサービスを2か所（平成10年4月東宇治、平成11年4月西小倉）開設しております。また法人内では様々な認知症関連の事業を展開しております。公社は、法人設立20周年を迎え、法人の精神である「利用者とともに、市民とともに」をもとに、平成27年3月に宇治市宣言「認知症の人にやさしいまち・うじ」の実現を目指し、**認知症アクションアライアンスれもねい**にも加盟し、今後も認知症の人とその家族に寄り添った事業に積極的に取り組んで参ります。



公社イメージキャラクター『れもねい』

どうぞ東宇治デイサービスセンターをご利用ください！

WEBで「宇治市福祉サービス公社」検索。ホームページ、ブログも随時更新中

メイプルリーフ横島

宇治市木槇島町本屋敷10-2 ☎0774-26-2885

居心地の良いもう一つの我が家です。

初期の認知症の方のご利用が多く、料理・洗濯等の家事も男女問わず皆で楽しみながら行っています。
2階の保育園児・近隣のグリーントウンとの交流(月2回)や、毎月のイベントで外出レク・外食レク・カラオケ・陶芸退屈させる気はありませんので覚悟して下さい



2階がいずみルームの幼稚園となっております。可愛い園児との交流も出来ますよ！

いずみルーム園児と合同クリスマス

利用者様と一緒に昼食作り



職員が釣ってきたアジでアジフライを作っています。利用者様の得意を活かした、お手伝いをしていただいています。昼食が美味しいのも当デイサービスの特徴です！

源氏物語ミュージアムにて

毎月イベントを計画しております。季節に応じたイベントですので四季を肌で感じられると思います。
天気の良い日はBBQ もしますよ！



メイプルカフェを開催中！

奇数月の第三水曜日にメイプルカフェを開催中です！テーマは様々で体操講座や現在の介護事情などを専門家に来て頂き講座を開いております。
無料で開催しております。



見学・相談随時受け付けています。ご連絡お待ちしております。

☆西小倉デイサービスセンターの目指すもの

たとえどのようなお身体の状態であっても、お一人おひとりが自分らしく、自分のできる事や特技をいかし、自身の力を発揮できるよう寄り添い、笑顔で過ごして頂ける、そんな皆様の居場所になるよう日々努めております。

西小倉デイサービスセンターのキャッチフレーズは、

「寄り添い、気づく、笑顔を引き出す、

(そして)心に残る、宇治 No.1 デイサービス」です！

毎日を笑顔で過ごせるように、お手伝いさせていただきます！

☆西小倉デイサービスセンターの一日

○お迎え (8:50~)

専用の車両で、自宅までお迎えにあがります。

「今は気分が乗らないなあ」という時は、時間をおいてお迎えに行く事も出来ます。

○入浴 (9:35~)

お一人おひとりの状態に合わせて、大きなお風呂から小さなお風呂までご用意しております。専門の介護スタッフがお手伝いします！

○昼食 (12:00~)

センター内の厨房で調理した、「できたて」

“あつあつ”のお食事をご用意します。食事制限や嗜好、体調に応じたメニューの変更も可能です。

○レクリエーション (14:00~)

身体を動かしたり、頭を使ったり、様々な楽しいレクリエーションをご用意しております。季節ごとの行事やドライブにも出かけます！また、個々の趣味、特技を活かし、やりがいをもてるプログラムも一緒に考えていきます。

○お送り (16:40~)

専用の車両で、自宅までお送りします。

家族にも連絡帳等でその日のご様子をお伝えします。



～利用者とともに、市民とともに～

宇治市福祉サービス公社は、平成10年4月から市内初の認知症対応型デイサービスを2か所(平成10年4月東宇治、平成11年4月西小倉)開設しております。また、法人内では様々な認知症関連の事業を展開しております。

公社は、法人設立20周年を迎え、法人の精神である「利用者とともに、市民とともに」をもとに、平成27年3月に宇治市宣言「認知症の人にやさしいまち・うじ」の実現をめざし、認知症アクションアライアンスれもねいどにも加盟し、今後も認知症の人とその家族に寄り添った事業に積極的に取り組んで参ります。

公社イメージキャラクター「ぼっぼ」



お気軽にお電話、ご相談ください！

どうぞ西小倉デイサービスセンターをご利用ください！

メイプルリーフ名木

宇治市伊勢田町南山4-1 ☎0774-43-5775

仲間作り

デイは、小さな社会です。少人数の特性を活かし、このコミュニティの大切な仲間の一員として、お迎えいたします。家庭以外の顔なじみのお仲間と安心して過ごせる居場所作りを致します。

楽しみを作る

何が出来て何が出来ないか、また、家ではしてなくても出来ることはたくさんあります。デイでは、しっかりそれらを把握し、取り組んでいただいています。昔取った杵柄は、皆さんの宝物。楽しみながら行います。

利用の柔軟性

認知症初期から、利用していただくことで、幸せな豊かな在宅生活を応援します。また、サービスが多様な場面で必要なひとり暮らしの方や、若年性認知症の受け入れもしています。

家族様へ

突然の認知症に戸惑っておられることでしょう。私たちは、本人をしっかり受け止め、家族の一番近い相談場所としてお役に立ちたいと思います。なんでもご相談下さい。

~メイプルリーフ名木~ 12か月

メイプルリーフ名木で仲間と大切な時間を楽しみませんか。温かい笑顔と、心地よい空気が待っています。安心してご利用ください。

春

初詣



書き初め



夏

かき氷作り



スイカ割り



お花見



紅葉狩り



冬

ボランティアを招いてクリスマス会



秋



1月	初詣 白玉ぜんざい作り	7月	バーベキュー大会 水無月作り
2月	すき焼きパーティー	8月	DVD鑑賞会 すき焼きパーティー
3月	外食レク いちご大福作り	9月	敬老会(ボランティアによる音楽会)
4月	お花見 避難訓練	10月	外食レク
5月	音楽鑑賞(フルート演奏)	11月	紅葉見物 ぜんざい作り
6月	ウィンドウショッピング	12月	クリスマス会&お餅つき

三味線の会



週1回、三味線の会を開いています。三味線の伴奏で、民謡や懐かしい流行歌を歌っています。



川柳の会

川柳の会も月2回行っています。
お題「食欲」

- ・焼き芋を焼いてみるけど食べ手なし
- ・熟し柿舌を動かし種を分け
- ・秋になりご飯がすすみまた太る

陶芸

毎年干支作りをしています。今年は酉、出来上がった作品です。
新聞紙を丸めて芯にして、こちゃこちゃとさわって粘土をU字型に整え、トサカ、口ばし等付けました。乾かして、素焼きして、色付けて、本焼きして、長い時間がかかります。誰もが長い時間に作ったことも忘れます。忘れてならない大事なこと、底に名前を書いてもらいましょう。あなたの酉ですよ！



レクリエーション



ホッケー点取りゲーム。パックはインスタントコーヒーの蓋、打つ棒は布団叩き…でも素晴らしい勢いでパックが打ち出され、的のペットボトルが宙を舞って倒れます。

室内風景



普段の室内風景です。「お茶、欲しい人は入れて下さいね」。皆さんはデイサービスに行くことを、どこに行くと思っておられるのでしょうか。「学校へ行く」「仕事に行く」「公会堂に行く」??とにかく、家から外に出て、何か楽しくて、有意義な場と思って下さっているようです。

マイカップ



皆さん、デイで使用する自分のコップを作ります。好きな絵柄をつけて…
好きな絵柄ですから、自分のコップとすぐにわかります。

可愛い犬も居ります♪

こころ



…あなたがあなたらしく生きていくことを支援します…

伝書鳩デイサービスでは利用者の方がけっして気張らず、ゆっくりとご自身のペースで過ごしていただくことを願っています。普段の姿のまま、ありのままに利用者同士が語り合う時間、楽しいゲームのひと時、興味のあることに熱中する時間…。このような時を利用者、職員という関係でなく、人生の先輩として私たちも一緒に屋根の下で過ごしたいと願っています。お問い合わせ、見学等お気軽にご連絡ください。その方にふさわしい場であるか見ていただければ幸いです。

デイサービスセンター くりくま

宇治市広野町寺山47-4 ☎0774-66-3741

1. デイサービスくりくまは、なぜできたの？

私たちは皆、家族や友人と共に、明るく健全で自分らしく暮らしていきたいと願っています。そのためには、困ったときには支え合える、誇らしく自慢できる地域づくりが必要です。デイサービスセンターくりくまは、介護をマイナスにとらえるのではなく、ともに生きていく中で高齢の方の経験や生き様から学び、それを受け継いでいくためにできました。「くりくま」とは、飛鳥時代までこの地域で栄えていた豪族の栗隈(くりくま)氏から頂いた名称です。

2. 建物外観 少し大きめの家です



3. デイサービスくりくまの運営方針

- 一、お一人お一人の病気や生活状況を十分に把握し、支援方針を考えます。
- 一、ご高齢の方の知識や経験を学びます。
- 一、活動プログラムを選択できるよう努力します。
- 一、地域における多世代の交流を行います。
- 一、スタッフは医療に学び、福祉に学びます。

4. デイサービスくりくまの取り組み

その1 人間関係、人と人とのつながり

新しい人間関係をつくり、孤立せず、人として地域社会の中でつながりを実感します。ともに笑い合える仲間とのひととき、近隣住民とのお付き合い、世代を超えた交流を大切にしています。



4世代で語らいの時間を過ごす

その2 普段の生活を大事にします

買い物・調理・食事・片づけ・掃除・洗濯などの生活行為は、高齢になると疎遠になってしまいがちですが、得意なことに役割を持っていただいています。



食事時になると、カウンターキッチン周りには自然と人が集まって、活気が出てきます。

その3 地域住民としての貢献活動

介護を受けるための生活ではなく、地域と関わってできればお役に立ちたい。自治会や小学校、学区福祉委員会などの活動で、できることがあれば無理のない範囲で参加しています。



地域安全協力員として、町内パトロール

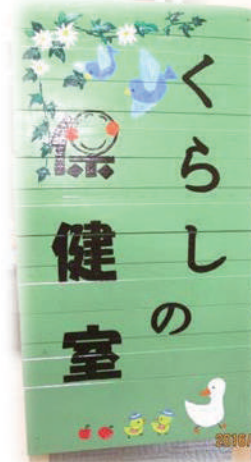


小学校や社会福祉協議会にエコキャップを寄付

その4 最近のテーマ「モノづくり」

個々のメンバーの特技を活かして、皆で協力すれば、昔の杵柄を持ち寄り、玄人並みのモノや作品が次々と生まれます。依頼を受けてのモノづくりも行っています。

看板製作



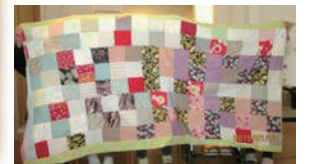
流しそうめん用の竹塗油づくり



草木染で、のれんづくり



パッチワークの敷き物



5. 地域の困り事に向き合う

高齢期になると誰もが、人には言いにくい悩みやしんどさを持っています。デイサービスだけでは解決できない様々な課題を共有して、一緒に悩んで考えていく姿勢を忘れないようにしています。そうして、課題は解決できなかったとしても、最後に笑い合える場所がくりくまでありたいと願っています。

また、デイサービスのご利用についても、時間帯や送迎、お食事内容などできる限り柔軟な対応を心がけています。高齢による病気や認知症のために制限はあるけど、まだまだ地域で生活を続けたいという方、ぜひ一度ご見学ください。お世話する・されるの関係ではなく、できることを発揮して活動するデイサービスを目指します。

6. くりくまの理念

だれもが(私も、あなたも、地域の人も)
大切なものを(やさしさ、きびしさ、人の尊厳を)
世代を超えて(親から子、子から孫へ)
受け継いでゆく(過去、現在、未来へ)